



思い出よみがえる 草木小学校 ホームカミングデー

11月24日に、来年度から大湯小学校との統合が決まっている草木小学校で、閉校に先立ってホームカミングデーと題したイベントが行われました。

午前中には、歴代の卒業生が残したタイムカプセルの開封が行われました。同級生が集まると、おのおのがタイムカプセルを開封し、小学校時代の思い出に浸りながら、笑顔浮かべていました。



午後からは、在校生による昔話の語りやダンスが披露され、訪れた地域の方々を楽しませました。また、「パワフル・カナ」の愛称で親しまれた元女子バレーボール日本代表の大山加奈さんが来場し、講演のほか、来場者とのバレーボールの試合を楽しみました。

来場者は草木小学校での貴重な時間を過ごしました。



各地域伝統の太鼓を披露 民俗芸能フェスティバル

12月2日、文化の交流館コモツセで、鹿角市民俗芸能フェスティバルが開催されました。

市内に伝承される太鼓3団体と、岩手県からの2団体を加えた合計5団体が、代々受け継がれる伝統の演奏を響かせました。

来場者らは、各地に伝わる各々の太鼓の音色を聞き比べながら、大きな太鼓が打ち鳴らされる迫力満点の演奏を楽しみました。

出演団体
大湯大太鼓
水沢盆踊り太鼓
錦木古川大太鼓
気仙町けんか七太鼓(岩手県陸前高田市)
佐比内金山太鼓(岩手県柴波町)



収穫したりんごを味わう 平元小学校アップル活動

アップル活動は、平元小学校が独自に行っている学習で、りんごの授粉作業から収穫まで、一年を通して体験するものです。

11月27日から30日にかけてのアップル活動では、児童らが収穫したりんごでアップルパイを作りました。

児童らは、一年間手塩にかけたりんごのアップルパイに、「おいしい」「甘い」と嬉しそうな笑顔を浮かべていました。



地域の方々と共に 健康大餅つき大会

12月2日に、末広小学校で毎年恒例となる餅つき大会が行われました。

来年度からの統合が決まり、末広小学校の行事としては最後となることから、第1回大会の名称を再び活用しようと、今大会を「健康大餅つき大会」としました。

会場には、例年以上に地域の方々足を運び、児童らとの餅つきを楽しみました。



淡雪こまちの生産に尽力 平成30年度農事功績表彰

(公社)大日本農会による平成30年度農事功績表彰を受賞された成田誠さんが、11月29日に児玉市長を訪れ、受賞を報告しました。

成田さんは、淡雪こまちの試験栽培を行い、安定した生産を確立しました。平成21年には、成田さんが生産した種子により、淡雪こまちの一般栽培が開始され、現在までに、約5倍もの生産量拡大を実現しました。



シーズンの無事故を祈願 スキー場開き

12月14日に、花輪スキー場と水晶山スキー場でスキー場開きが行われ、参加した関係者が今シーズンの無事故と多数の来場を祈願しました。



今シーズンは、「第68回全国高等学校スキー大会」の開催が予定されているなど、全国から多くの来場者が見込まれています。

児玉市長は、「今シーズンも大きな大会が行われますので、関係者の皆さんにはご協力をお願いすると共に、多くの来場者で賑わうことを願っています」と話しました。